A-101 内科（必修）プログラム（統括）

1 概要

本プログラムは、内科（必修）を24週間研修するプログラムである。

当院の内科は一般内科（感染症・総合内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科）、心臓内科、脳神経内科で構成されている。内科（必修）研修では、研修期間の24週を4週単位に分けてローテーションを行いながら研修する。

研修指導責任者

呼吸器内科部長 澄川　崇	血液内科部長 田中孝幸
心臓内科部長 那須博司	消化器内科部長 田中 究
脳神経内科部長 下田　学	糖尿病・内分泌・代謝内科部長 楢崎晃史
感染症・総合内科医長 椋田権吾	腎臓内科部長 宗村千潮

2 目標

(1) 中央病院GIO

将来遭遇しうるいかなる状況においてでも思いやりを持ちながら良質な全人的医療を行うために、県の基幹病院での研修を通じ、将来の専攻する診療科にかかわらず臨床に必要な基本的診療能力（態度、技能、知識）を修得する。

(2) 一般目標（内科（必修）研修GIO）

将来遭遇しうるいかなる状況においてでも思いやりを持ちながら良質な全人的医療を行うために、内科疾患の知識・診断・技術を習得することを通して、将来の専攻する診療科にかかわらずプライマリケアの臨床に必要な基本的診療能力（態度、技能、知識）を修得する。

3 方略（研修方法）

① 研修医は内科（必修）研修の６ヵ月を、一般内科４ヵ月、心臓内科１ヵ月、脳神経内科１ヵ月に分け、ローテーション研修を行なう。

② それぞれの研修の詳細については、以下のプログラムに記載する。

心臓内科はA-109, 脳神経内科はA-110、その他はまとめてA-102 に記載している

A-102 内科（必修）－内科プログラム

A-109 内科（必修）－心臓内科プログラム

A-110 内科（必修）－脳神経内科プログラム

③ 研修医は指導医の下、約10名の入院患者を担当する。

④ プログラムで決められた到達目標が達成されるように、症例を受け持つ。
⑤ 受け持ち患者以外にも交代で剖検助手を務める。
⑥ 院内外カンファランス、CPC、学会への参加・発表を通じて文献検索能力、EBM 実践、研究への興味など身につける。